

## 会 議 録

会議の名称	結城市文化芸術審議審議会（第1回）
開催日時	令和8年3月24日（火）午後2時00分から午後2時50分まで
開催場所	結城市役所 3階 303会議室
出席者	委員 鶴見 貞雄、恩田 正子、塚越 敏典、山口 富雄 黒田 吉則、外山 時子、吉田 はるみ 事務局 生涯学習課長、記録者
議 題	1 結城市文化芸術推進基本計画の令和7年度実施状況について
公開・非公開の別	公 開
傍聴人の数	なし
審議内容	<p>1 結城市文化芸術推進基本計画の令和7年度実施状況について 結城市文化芸術推進基本計画の令和7年度実施状況について事務局担当者から説明が行われた。</p> <p>○委員の意見と事務局回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術を教える人に対して、金額面などサポートできるシステムもあるといいと思う。講師料、施設使用料減免など支援できれば、講師も増え、文化芸術を学ぶ機会も増えると思う。</li> <li>・コロナ禍、アクロスの休館により、イベントが減らないか心配である。市内学生音楽祭の復興を望んでいる。</li> <li>・結城市は与謝蕪村のゆかりの地であるため、もっと市でPRしてほしい。紬の街ゆうき蕪村俳句大会では、投句用紙を市内各所に置かせてもらっている。新川さん、今瀬さんがいたときは、非常に盛り上がり、最初は全国規模で募集していた。しかし、全国規模だと負担が大きいため、徐々に規模を県内・市内に縮小した。情報センターも一日借用すると、金額が高い。インターネットを活用したいと思うが、実際は難しい。投句料を徴収しているが、インターネットだとお金の手続きが困難となる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（次頁へ続く）</p>

	<p>若い人は、インターネットが主流となり、集まることに抵抗があるように感じている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・にじいばジャーニーのイベントでは、非常に多くの若い人が街を歩いていた。今後も新しいジャンルと街並みを活用して、市のPRに繋げてほしい。また、文化芸術は、高齢者の生きがいにもなっている。高齢者の頑張りにも期待したい。</li> </ul>
問 合 せ 先 (事務局)	<p>結城市教育委員会 生涯学習課 文化係</p> <p>TEL 0296-32-1931 (直通)</p> <p>FAX 0296-33-3144</p> <p>e-mail syogaigakusyu@city.yuki.lg.jp</p>
そ の 他	